



# 第 27 回日本外来小児科学会報告



## 2017.9 月 津

※は平井のコメント

**日本脳炎などのワクチン不足：**（参議院議員自見はなこ氏からの報告）製薬会社の独占禁止法との兼ね合いで偏在が生じた。将来は同法適用せず、偏在しないよう改善を目指していきたい。（※当院も日本脳炎ワクチン不足でご迷惑をおかけし、申し訳ありません。）



**乳児のアトピー性皮膚炎：**乳児ではくかゆい場所がある＞だけでもアトピーと呼ぼうと言いつ出す専門家が出てきた。異論もある。

**ステロイド軟膏の副作用の報告：**1960-80年代は強いステロイドが使われ、皮膚の菲薄化（皮膚が薄くなってしまふこと）などの報告があった。それがそのままステロイドは怖いというイメージになったかもしれない。適切に使えば副作用はありません。（※当院では適切なステロイド軟膏をたっぷり塗るようにお話しています。副作用はひとりも経験ありません。）



**フロトピック軟膏：**顔と首がよい適応です。＜ネックレスより上に塗ってね＞とお話しされている演者がいました。わかりやすいですね。（※ネックレスより下も塗ることがあります。）手足の指の間の湿疹にも効果があります。

**卵アレルギーの、食べさせる治療：**失敗例は①生卵もしくは半熟、②量が多かった（最初は耳かき1杯からが推奨）、③開始時期が早すぎた。などが言われている。

**食物アレルギーの幼稚園や学校の書類：**記載時点の可能性のある食物を示している。学校や保育園に指示するものではない。（※時々血液検査をしてきてくださいと保育園に言われましたというお子様がいらっしゃいますが、血液検査は参考程度です。）



**気道異物：**毎年100人以上のこどもが詰まらせて死んでいる。飴が最多。ピーナツ・福豆も危ない。こんにゃくゼリーは1人位。餅、ミニトマトなどは半分に切って与えましょう。（※太田病院（群馬県）に勤務していた時、スーパーボールをつまらせた3歳児を亡くしました。縁日等でみかけると今でも思い出してつらくなります）



平井こどもクリニック

平井克明

